

## 審査委員会 分科会報告書

令和5年6月15日

反省、検討課題	改善策
<p><b>1.受審シールの配布方法</b></p> <p>三段以下審査会において受審シールを床に置きシールを取らせる これにより取り間違いがあり そのまま受審をし合格してしまった。</p>	<p>各地区三段以下審査会受付時、 受審シールを手渡し各自で垂れに 張り付ける</p>
<p><b>2.実技審査の同時礼</b></p> <p>中学生は同時礼ができない生徒が多く 礼の仕方など教えてると 時間が掛かってしまう</p>	<p>開会式前整列をした時に、 本部役員が係員と「同時礼」の 要領を全体に説明する</p>
<p><b>3.日本剣道形不合格の告知について</b></p> <p>閉会式の整列時、不合格者に 「形再受審」の仮合格証を本部役員の 先生が渡し次回受審の説明をしているが 不合格者を探すのに時間が掛かってしまう</p>	<p>係員が不合格者を探し 全体整列と別の場所に集め本部役員が まとめて形再受審の説明をする</p>
<p><b>4.審査に使用する帳票類の統一</b></p> <p>現在、各地区で使用している帳票 (採点表・剣道形合格表・受審番号、年齢 記載のメモ等)が各地区バラバラの物を 使用している為使用しづらい</p>	<p>後期審査会より帳票を統一する 実技合格表は 三段以下 5列使用 四・五段 6列使用</p>
<p><b>5.合格発表</b></p> <p>合格発表が各会場毎に行われている 一斉に合格発表をしたらどうか？</p>	<p>会場数が多い横浜地区では無理 ではないか？</p>

反省、検討課題	改善策
<p><b>6.学科解答の提出方法</b></p> <p>ある地区は、係員が合格者の学科解答を集めて各審査員の前に置く合格者を受審番号関係なく並ばせ審査員の先生に提出をしていた審査員は学科解答枚数の確認ができず、未提出者がいてもわかりづらい</p>	<p>係員は合格者を合格発表の用紙通りに並ばせ審査員に学科を提出する審査員は学科に書かれた受審番号と実技合格表と照合し枚数を確認する</p>
<p><b>7.会場配置</b></p> <p>四・五段審査会時、使用する会場により会場配置が都度違い指摘を受けた</p>	<p>県立武道館に準じた配置をする</p>
<p><b>8.登録料の集金について</b></p> <p>現在、登録料の集金を当日行っている地区 相模原・川崎・湘南・小田原・横須賀 後日振込                      横浜・四、五段</p>	<p>今後、登録料の集金方法は統一するべきか？</p>

## 議事録\_\_大会委員会

日時：2023/06/15 19：15～19：45

場所：かながわ県民センター 306 会議室

出席者：副会長 佐藤 正二

理事長 川村敏巨

大会委員 川村 振二（委員長） 飛知和 利文 重黒木 英俊 田中 陽介

石神 邦彦 赤井 あゆみ （中島 治彦 欠席、記録 小林 明子）

議事 ① 抽選に関して

② 総務役員について

③ 大会情報の共有について

・川村振二 開会の挨拶

・重黒木英俊 3年大会委員を担当していて特に大会の問題点はないと思うが、

① 抽選に時間がかかるのでは？抽選方法を変えられないか。

② 各支部の係員の年齢がかなり上だと、自分の指示で動いてくれないことがあったので、可能であれば考慮していただきたい。

・川村敏巨 ②に関して。

県立武道館の鈴木氏から連絡があり、今県立武道館は床の張り替え最中。（令和6年）4月からは利用できる予定ではあるが、それまではジブシー生活がつづき、主管団体として各支部の副会長などが係員として来ていただくことになっている。今後は、ここにいる大会委員も審判でない場合は総務として係員のお手伝い（会場設営や、掃除を含む）をお願いできないでしょうか。

・佐藤正二 ①に関して。

抽選が全部終了してから開会式だが、時間短縮のために試合会場を増やすことは可能か否か。

・川村敏巨 ①に関して。

先鋒の抽選が終わったら試合を始め、2回目、3回目の抽選を後にするなどの方法を考えたい。とはいえ、試合会場を増やすのは審判員、係員の手当の問題もあるので、今後の理事会案件である。（大会委員が総務役員として参加することも含む）

- ・飛知和利文 ②に関して  
審判でない試合も総務役員として参加するのであれば、年間の大会の割り振りを検討したらどうであろうか。
- ・田中陽介 試合の日で審判でない場合も自分で総務役員だと察して参加すべきか？
- ・川村振二 当番表を作成します。該当する大会で審判に該当したら外して、入れ替えて対応していただきます。
- ・川村敏巨 赤井先生には大会広報として参加もおねがいします。
- ・重黒木英俊 ③について。  
自分が大会委員長の時は事務局から予め大会パンフレットや会場設営図、1日のスケジュールなどが送付されるが、大会委員長でないときは、大会の朝に何をするのか指示されて慌ただしい。上記の内容に関しては大会委員長だけでなく、大会委員全員と共有すべきではないか？
- ・川村敏巨 対応します。
- ・佐藤正二 大会では、木刀を使用した試合もやってみたいのだが。
- ・川村敏巨 県立武道館の修繕が終了したら是非やってみましょう。
- ・川村振二 閉会の挨拶

以上

神奈川県剣道連盟 講習委員会

日時：令和5年6月15日（木） 17:15～17:47

場所：かながわ県民センター 602会議室

出席（敬称略）；石原、野見山、澤部、安藤、三崎、北条<sup>将</sup>、鈴木、高田（書記）

議題：講習会に関する令和四年度の反省点と令和五年度の要望

◎伝達講習会について

【現状・問題点等】

- ・横浜地区は人数が多いので2回に分けて開催してほしいとの話が出ていた。
- ・相模原地区も人数が多く、メインとサブの2会場に分かれて実施している。  
講師が2名派遣されても二手に分かれるという状況になっていて、講師の負担が大きい。

【要望等】

- ・横浜地区は県立武道館を使用する条件では、スペース的に1日での開催は難しいので、2日に分けて開催してほしい。
- ・相模原地区は2会場で行う状況であれば、講師の数を増やしてほしい。

◎八段受審者研修会、六・七段受審者講習会について

【現状・問題点等】

- ・以前の八段受審者研修会には他県から高名な講師が来られていたが、今後、県外から招くことはないのか。
- ・八段受審者研修会の受講者から稽古時間が長く取れるとうれしいとの声があった。

【要望等】

- ・稽古時間を多くしてほしい

◎審判法講習会、剣道形講習会について

【現状・問題点等】

- ・参加者が毎回同じ人である。
- ・各支部で審判法・剣道形を指導しなければならない人が参加してくれない。  
県の開催日に都合がつかない人はいる。
- ・各支部でも講習会を開催しているが、支部で指導している人が伝達講習会等でしっかり勉強しているわけではなく、実際に審判をしていない。

【要望等】

- ・県で開催する講習会を各1回に減らし、地域主体で開催する講習会に県から講師を派し、講習会スタンプをもらえる様にする。支部の審判・剣道形の指導を担当する人は参加を必須とする。
- ・女子の審判講習会を開催してはどうか。
- ・各地区の実際の試合に県から講師を派遣し、終了後に検討会（ビデオ等を活用し）を行ったらどうか。

## 令和5年度 強化委員会会議（議事録）

日 時： 令和5年度6月15日 19時15分～19時40分 於 県民センター

出席者： 宮崎史裕、今里学、高野力、高橋由美子、早津理恵、玉置俊之[記]

欠 席： 辻山和良(県スポ協主催の競技力向上委員会に出席の為)

議 事：

### 1、昨年度実績

昨年度の栃木県における国民体育大会では、地元ではない神奈川が好成績を出せた。

<成年男子> 準優勝 \* 優勝は地元の栃木県

<成年女子> 3位 \* 優勝は地元の栃木県

これは、強化訓練のやり方に間違いがなかったと言える。

### 2、少年強化について

ずいぶん昔のことだが、少年の代表選手が大人の指導者から強化指導を受けたことがあった。(今里学先生が少年時代に菊池傳先生からご指導を受けた)

しかし現在のまま、少年どうしを中心として訓練する形で良いと思う。

### 3、女子強化について

神奈川県では県代表選手の強化訓練とは別に、昔から毎月女子合同稽古をやっている。これが県下女子全体のレベルアップに寄与している。他の都道府県の剣道人に聞くと女子だけの合同稽古会が無いという事をよく聞く。その点、神奈川は先行している。

現在よりさらに強化日程を増やすのは、日程調整や費用の面で難しいと思う。

### 4、まとめ

これまでやってきた強化訓練の経験を活かし、指導陣とチームが一丸となり気持ちを合わせてレベル・アップを図っていきたい。

以上

## 令和5年度 医療委員会事業計画

### 1 HP 上掲示および実施にかかわる項目別整理

#### ① 救急蘇生関連

- ・蘇生法の掲示:実施済み
- ・蘇生法の支部別実施、特に AED について:計画予定
- ・AED の設置希望支部への業者の紹介と助言:計画進行中

#### ② 重大事故対策

- ・心停止事故対策:①で対応 進行中 担当 野見山、森、石山、大塚、他
- ・頸動脈損傷による脳梗塞その他の事故防止:HP 上で注意喚起 計画中 担当 坂田
- ・竹刀片による事故防止:計画 野見山他
- ・整形外科的外傷事故対策:HP 上で周知等 担当 秋山、武石、橋本

#### ③ 感染症対策 担当 根本他

- ・現在の COVID-19 感染対策および情報提供継続
- ・インフルエンザ感染防止等の情報提供

### 2 大会、審査等への医療班としての参加

実施継続 担当 医師・看護師全員

### 3 医療委員会開催

委員会に関する事業打ち合わせおよび結果の総括 委員および協力医師、看護師